

展示会に出展、脚光浴びる

日本銅センターでは、昨秋開催された二展示会に銅製品、銅管および銅配管システム等を出展、熱い視線を浴びた。

■第三十一回

建築総合展 NAGOYA

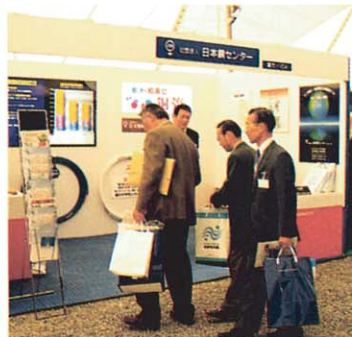
平成十三年十月四日～十月七日(名古屋吹上ホール)に開催され、当センターでは、IT関連、くらし、配管、抗菌など多彩な角度からの展示を行い、銅の持つ特性を広くアピールした。また、「カパーくんクイズ」と銘打ったクイズコーナーに人氣が集まり、多くの来場者を引きつけた。



■第三十五回 長野水道展

平成十三年十月三十一日～十一月一日(長野ビッグハット)に、

全国の自治体の水道事業関係者が集う日本水道協会総会と併設された。本展には当センターでは初めての出展となり、銅管ヘッド加工法を中心にPRを実施した。



金工展

「手のひらで考える」開催

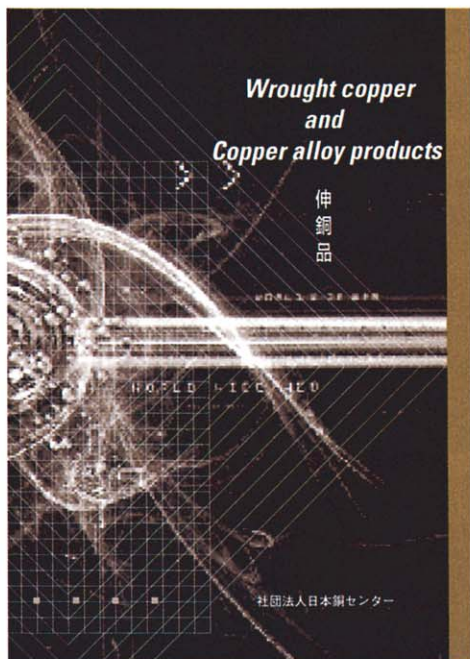
去る十一月十五日～二十四日、東京銀座・ギャラリ―田中において、田中千絵金工展が開催された。

「手のひらで考え素材と話し合う。そしてカタチが創られる。その過程を大切に表現したい」とそんな思いをのせて、「杓」と題された大作をはじめ、多くの作品に入場者は酔っていた。



冊子新『伸銅品』完成

日本銅センターでは、伸銅品の基礎知識を網羅した冊子『伸銅品』(A四判・四〇ページ)をこのほど完成した。従来の冊子を大幅に見直し、最新情報も満載、この一冊で伸銅品のすべてが理解できる。お問合わせは日本銅センターまで。



日本銅センター上野へ事務所移転

日本銅センターは設立以来、中央区築地に東京事務所を設けていたが、平成14年3月4日をもって、台東区上野へ移転した。JR、営団地下鉄、都営地下鉄などアクセスもよく、お近くへお越しの折にはぜひお寄りいただきたい。なお、あわせて日本伸銅協会も同地へ移転した。

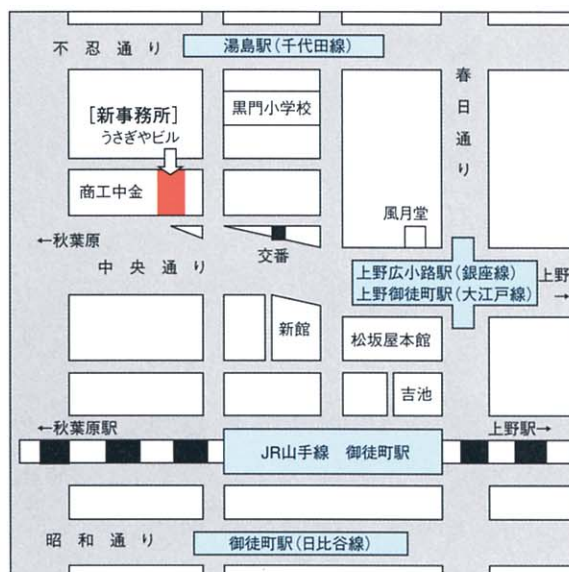
〈新東京事務所〉

〒110-0005

東京都台東区上野1-10-10 (うさぎやビル)

TEL 03-3836-8821 (代表)

FAX 03-3836-8828





東京都大田区西六郷の宗
教法人・安養寺に、ユニーク
な形状の慰霊塔がお目見え
した。

静寂の空間、祈りの場所と
してのこの慰霊塔は、大型船
の船首のような形状をもち、
厚さ三〇ミリの銅板を三次元
的に曲げ加工

し、中央部で溶
接して一体化し
た構造となっ
ている。
一万年の耐
久性を期待し
た結果、銅板に
白羽の矢が立つ
たもので、加工
には造船技術
が駆使された。

ユニークな形状の 銅製慰霊塔お目見え

北九州に新旧ふたつの屋根

北九州の地に新旧ふたつの屋根が異彩
を放っている。
そのひとつは、福岡市にオープンしたシ
ョッピングエリア「スーパーブランドシティ」
の一角。巨大ビル群に包まれるように建
つ「鏡天満宮」。平成十一年三月に完成し
たこの社は、平葺きの銅屋根。ファッショ
ナブルでモダンなビルと落ち着いた銅屋
根が奇妙な調和を見せている。
もうひとつが、北九州市門司区。目の前
に関門海峡を望む、九州最北端の駅・門
司港駅。大正三年（一九一四年）に建設さ
れたこの駅舎は、左右対称でわが国最古
の木造駅舎といわれている。ネオルネッサ
ンス様式の建物の屋根はしつとりとした落
ち着きを与える自然な緑青色の銅屋根が、
あたりの雰囲気にも気品を与えている。



鏡天満宮



門司港駅

「鉄と銅の生産の歴史」刊行



考古学、金属学の両面からアプロ
ーチした「鉄と銅の生産の歴史」(株
雄山閣・A五判・二五三ページ)が
刊行された。考古学、金属学者五名
の研究者による国内で初めての共同
著作。銅は古代メソポタミア文明期、
鉄はヒッタイト時代から書き起こし、
日本の弥生、古墳時代から戦国時代
までを扱っている。平易な内容で、
歴史に興味を持つ人々にも
も理解できる。

編集手帖

● 最近聞いた話。ICA(国際銅協会)アジア
地区拠点がシンガポールに設置されており、そ
こから本誌「銅」が英語版に翻訳されインタ
ネット上で世界に発信されている由。逆に情報
の輸入も考えなくては。
● 本号巻頭言で、好奇心から探求心、そして
さらなる好奇心と……。心のサイクルを指摘
されている。同感！
● 銅の魅力に感動という栄養素をたっぷり蓄
え、モダンアートの紙面づくりなんてどうか
な？とイメージしながらも、景気好転をまず
祈りつつ校了。

編集デスク 斉藤 久嘉

「銅」誌編集委員会

〈委員長〉 増木孝美 (古河電工)
〈委員〉 鉦山 / 平野政雄 (三菱マテリア
ル) 松浦明一郎 (日鉱金属) 永田禎彦
(日本鉱業協会) 仲銅 / 鈴木重衛 (三菱伸
銅) 馬場一憲 (神戸製鋼) 松坂和則 (日
本伸銅協会) 電線 / 瀧本英樹 (フジクラ)
宮田充 (日本電線工業会)

編集

(株)ビー・アール・オー

「銅」第五四号

平成十四年三月二十五日発行
発行人・波田野純一
発行所・社団法人日本銅センター
東京都台東区上野二〇・〇(うさぎやビル5F)
TEL / 〇三(三三三)八三六八二一
FAX / 〇三(三三三)六八二八
関西事務所
大阪市北区堂島浜二・二九(古河大阪ビル)
TEL / 〇六(六三三)四六五四七
FAX / 〇六(六三三)四六五四七三

無断転載禁